2020 年度実施概要

学校名

古平町立古平中学校

採択活動名

地域海洋科　「地域産業と海の関わりを知る～地域の現状とこれからの海洋について～」

実施単元　※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 海浜清掃	全学年	総合
2. 栽培漁業を学ぶ～北海道小樽水産高等学校との連携	２学年	総合
3. 栽培漁業を学ぶ～豊浦漁業協同組合との連携	３学年	総合
4. 貝殻採集学習～ビーチコーミング・蘭越町「貝の館」（博物館）との連携	２学年	総合
5. 漂着物調査学習～北海道博物館訪問	１学年	総合

取り組みの概要

海洋教育では、海洋環境の保全を図りつつ国際的な理解に立った平和的かつ持続可能な海洋の開発と利用を可能にする知識や技能、思考力、判断力、表現力を有する人材の育成を図ることが求められている。
そこで本校では今年度より、「海洋教育パイオニアスクールプログラム」実践校として、海洋に関わる様々な学習をカリキュラムに取り入れてきた。
地域海洋科を設置し、３か年計画で「海洋教育パイオニアスクールプログラム」の取組みを進めていくが、２年目にあたる今年度は、①つながりある海洋教育の基本計画の策定、②関係機関との連携及び地域教材化、③思考を広げる海洋教育の単元構成、④主体的な学びの実現を柱として取り組んだ

具体的な取組として、これまで取組んでいる地域産業についての学習から海と結びつけて学習させること、海浜清掃や漂着物調査を通じて、多面的多角的に考えさせることを学習の柱として考えた。また、既存の教科等の内容をより深めるため、社会科・理科を中心に海洋に関する授業づくりや音楽科や美術科での実践に取り組んだ。

それらの活動を通して、「海のまち古平を愛し、将来を切り拓く人材の資質・能力の伸長を図る」を地域海洋科の目標とし、郷土の良さについて再認識するとともに、課題設定から課題解決の中で、気づき・考え・行動できる生徒の育成を図っていきたい。

活動中の写真

デジタルデータにて 2～3 枚の添付をお願いします。

（本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません）

海浜清掃全学年（７月１０日）

小樽水産高校実習場見学及び実習船乗船２年生（８月２７日）

北海道博物館訪問１年生（１１月６日）